

To the Next Stage

~四中前進!「学び」で一人一人のNextStageへ~

令和7年度体育祭スローガン



(とうか)

10月号② 10月23日発行

> 月山の雪紅染めて! ほがらに明 け行く新生四中!

10月10日(金)、本校グラウンドにおいて体育祭を開催しました。天候にも恵まれ、暑くもなく寒くもなくの最高のコンディションで開催することができました。平日にもかかわらず、冬くの保護者、家族の方々から参観いただきました。感謝いたします。

上記に示したスローガン「闘火」は体育祭実行委員が熟考し示したものです。「闘」には、恥ずかしさやなまけ心など、目に見えない心の中のものに打ち勝つという意味があり、また、 「とうか」は「灯火」の意味も含め、仲間の姿や気持ちから、その火を自分にも灯して、一人一人の火が大きな四中の炎になっていくように!という意味があります。 結果は競技優勝は白軍、応援合戦最優秀は紅軍、装飾最優秀は白軍という結果でした。閉祭式は全校生で肩を組み一つの円になって「栄光の架橋」を歌い、四中史に残る体育祭になっ

た!と振り返っています。

最高のチーム白軍!荒々しい波のように自由で本気の白軍になる!全てを白で染めあげる! 白軍組頭 岸 永樹

歴志を刻め!史上最高の体育祭にする!それが、苦手なことから逃げるなどの弱い自分から抜け出すことができる! 紅軍組頭 井藤 慶

















